

- 大野正男(1967) 日本産ハムシ科研究の手引き(3).
昆虫と自然2(5):25-28.
- 大野正男(1968) 佐渡のハムシ相. 長岡市立科学
博物館研究報告(5):21-38.
- 大野正男(1969) 栃木県におけるハムシ研究の手
引き. インセクト20(2):1-8.
- 大野正男(1970) 大台ヶ原山のハムシ相. 関西自
然科学(22):21-29.
- 大野正男(1979) 滋賀県のハムシ相. 滋賀県の自
然(総合学術調査研究報告)p.757-777.
- 大野正男・鈴木富士子(1979) 山梨県金峯山麓の
ハムシ相. 千葉敬愛短大生物研究会々報(3):59
-79.
- 坂口清一(1989) 香川県産昆虫標本目録. 兼香川
県産昆虫目録. 85. 233p.
- 佐々治寛之・斉藤昌弘(1985) 福井県の甲虫相.
福井県甲虫目録p.207-221. 福井県自然環境保
全調査研究会昆虫部会編.
- 佐藤清明(1958) 伯耆大山の昆虫相(Ⅲ). すずむ
し 8(4):1-8. (ref. p.4-6)
- Schönfeldt, H.V.(1887) Catalog der Coleopte-
ren von Japan mit Angabe der bezuglichen
Beschreibungen und der sicher bekannten
Fundorte.
- 鈴木元次郎(1915) 花園昆虫研究所標本目録.
(花園昆虫研究所・京都)
- 白畑孝太郎・黒沢良彦(1970) 飯豊連峰の甲虫類.
飯豊連峰・総合学術調査報告. p.179-214.
- 高羽正治(1992) 石川県産甲虫類初出文献一覧表.
石川むしの会特別研究報告. 第6号:1-98.
- 高橋寿郎(1993) 伯耆大山のハムシに関する文献
目録. すかしぼ(39/40):1-8.
- 山本雅則(1979) 伯母子岳とその周辺の甲虫.
SAKAIENSIS 16(2):128-184. (大阪府立大学生
物研究会)
- 山下善平ほか(1972) 大杉谷および大台ヶ原山の
昆虫相ならびに樹上クモ類相. 大杉谷・大台ヶ
原自然科学調査報告書:195-285.
- 山崎隆弘・穂積俊文(1990) 愛知県のハムシ科.
愛知県の昆虫(上):434-460.
- 矢野晚泉(1906) 伊吹山登山採集記. 昆虫世界10
(8):328-333.
- 矢野俊郎(1964) 四国産既知甲虫類目録Ⅵ(多食
亜目Ⅴ). 松山昆虫同好会時報(27):1-119.
- 横山桐郎(1930) 続 日本の甲虫. p1.2, f.15,
p.16 (西ヶ原刊行会・東京)
- (TAKAHASHI TOSHIO 神戸市兵庫区氷室町1-44)

ハマベツチカメムシ

淡路島に産す 高橋寿郎

最近三好和雄氏は山口県から本州初記録として
ハマベツチカメムシ *Psammozetes ater* Distant を
記録しておられる(月刊むし. No.294, p.39, 1995).
筆者は10年程前兵庫県下のツチカメムシ類の分
布を中心にまとめを発表した(13種. PARNASSIUS

No.31, p.1-6, 1984)。その中でハマベツチカメム
シを淡路島津名郡鞆で愚妻が採集したlex. (20. VI.
1979)を記録している(標本は現在県立人と自然の
博物館に保管)。海浜植物の根際、或いはその附
近に多く見出される種といわれているので淡路島
では現在でも産するであろうと考えられるが、確
認は出来ていない。また、県の瀬戸内海側海岸線
での生息もあり得ると思っているが、海岸線の破
壊でその確認が困難である。

(TAKAHASHI TOSHIO 神戸市兵庫区氷室町1-44)